

～「このまちで自分らしく暮らしたい」という思いを実現するために～

# ささゆり園だより



社会福祉法人あかつき福祉会  
箕面市立障害者福祉センターささゆり園

住所: 箕面市西小路3-9-9

電話・FAX: 072-724-2940

ブログ: <http://akatsukiminoh.blog.fc2.com/>

## 宿泊旅行に行ってきました！！



<今号のトピックス>

○宿泊旅行の様子

○入浴スタッフ募集のお知らせ

## 宿泊旅行の様子



ささゆり園(生活介護事業)では、初めて宿泊旅行に行ってきました！

場所は、リニューアルされた「大江戸温泉物語 箕面観光ホテル」、10月3日(金)～4日(土)の1泊です。(18名の方が参加されました)

医療的ケアが必要な方を含め、重い障害のある方々が、安心して宿泊旅行を楽しんで頂くためには、バリアフリーである宿の確保、夜間の医療的ケアサポート等の課題をクリアする必要があります。ささゆり園では、この日に向け、3年前から「トワイライトプログラム」(午後8時までの利用)や昨年のささゆり園体験宿泊を行い、ようやくこの日を迎えることが出来ました！！



入室後は大宴会まで、浴衣に着替え館内散歩でゲーム・金魚釣り・お土産選びなどを楽しまれたり、箕面スパーガーデンの温泉に入られたり、お部屋でリラックスされたり、各々班に分かれて普段と違う旅先の雰囲気を楽しまれました。

待ちに待った大宴会では、豪華な料理に皆さん釘付け。お刺身、牛鍋、てんぷら、土瓶蒸しなど多彩な料理に舌つつみを打ち、普段より食事が進んでいました。食事が一段落すると、職員有志によるパフォーマンスもありました！大宴会後はお疲れから直ぐに熟睡される方、なかなか寝付けずに夜景を楽しまれる方など、それぞれの夜を過ごされていました。そして、あっという間に朝を迎え、朝食を堪能した後は、皆さん思い出をたくさん抱えて帰って行かれました。



#### 宿泊担当者より一言

宿泊旅行には様々な「非日常」の体験があります。仲間の方々と共に一夜を過ごし、「ワクワク」を共有する中で、より絆が深まっていただけなのなら、何より嬉しく思います。

また、他部局からのボランティア応援を含め、サポートさせていただいたスタッフひとり一人にも、多くの気づき、発見がありました。「人」の生活に「昼間」「夜間」の区切りはなく、連続しています。就寝前の素敵な笑顔やご家庭でのサポートを教えて頂いた意義は大きく、「このまちで自分らしく暮らしたい」という法人理念の実現に向け、日々の支援にフィードバックしたいと思います。さて、みなさん、来年はどこへ行きましょう？ ワクワク！

# 入浴スタッフ募集

ささゆり園では、障害のある方の入浴サービスを支えてくれるスタッフを募集しています。

募集人数：若干名（同性介護が原則となります）

\* 年齢は不問ですが、入浴介護につき、一定の体力は必要となります。

活動内容：障害（知的・身体）のある方の入浴介護、送迎時の添乗、等

活動曜日：月曜日～金曜日（1日だけでもOKです）

活動時間：午後3時30分～6時30分の3時間

※曜日により活動時間が異なります

※1時間からでもOKです！

※時間の相談もお気軽にどうぞ

活動場所：箕面市立障害者福祉センターささゆり園

（箕面市西小路3-9-9）

謝 礼：1時間あたり1,500円

交 通 費：実費支給（近隣の方歓迎！ バイク・自転車利用は可）

その他：初心者の方でもOK！！ベテランスタッフが懇切丁寧にお伝えいたします！

また、日中生活支援の男性スタッフも募集しています。

詳しくは下記担当者までお気軽にどうぞ



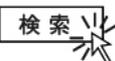
ヘルパー等の資格  
は問いません。  
時間等の相談も  
お気軽にどうぞ。

あなたの得意な分野を生かしませんか  
ささゆり園では、ボランティアと一緒に活動して下さる方を  
大募集しています。マジックショー・紙芝居・コンサート・演劇などを  
発表して下さるボランティアさんも大歓迎です！！  
興味のある方はぜひ一度、下記担当者までお気軽にご相談下さい。



お問い合わせ先  
箕面市立障害者福祉センターささゆり園  
住 所：箕面市西小路3-9-9  
TEL/FAX  
072-724-2940  
Eメール：sasayurien@m-akatsuki.or.jp  
ホームページ：http://www.m-akatsuki.or.jp/  
ブログ：http://akatsukiminoh.blog.fc2.com  
担 当：加藤・家村

あかつき福祉会 ブログ



編集  
後記

旅行から帰ると、「宴会おもしろかったなあ」「やっぱりビールやで」「次はディズニーランド！」などと皆さん生き活きとした表情で旅行の話をされていました。ご利用者さんの「やりたいこと」をカタチにしていくのが我々の仕事だと思っていますので、これからもご利用者さんの「笑顔」を大切にしながら「おもしろいこと」を計画していきたいと思えます。今号もよろしくお願ひいたします。（家村）